

令和2年12月教育委員会定例会 会議録

令和2年（2020）12月22日（火）午後2時、出雲市教育委員会定例会を庁議室に招集した。

1 会議に出席した委員

教 育 長	杉 谷 学
教育委員（教育長職務代理）	水 陽 子
教 育 委 員	錦 田 剛 志
教 育 委 員	金 築 千 晴
教 育 委 員	内 藤 祐 馬

2 説明のため会議に出席した者

教 育 部 次 長	松 浦 和 之
教 育 政 策 課 長	常 松 博 雄
学 校 教 育 課 長	金 築 健 志
児 童 生 徒 支 援 課 長	兒 玉 浩 二
教 育 施 設 課 長	園 山 裕 二
出 雲 科 学 館 長	矢 田 浩 一
学 校 教 育 課 主 査	山 本 芳 正
学 校 給 食 課 主 査	木 次 文 彦
児 童 生 徒 支 援 課 課 長 補 佐	吾 郷 尚 志

3 会議の書記

教 育 政 策 課 課 長 補 佐	常 松 晃 好
-------------------	---------

4 傍聴者

0名

開会

(杉谷教育長) 只今から、令和2年12月出雲市教育委員会定例会を開会します。本日の会議は、お手元に配付しております日程のとおり行います。

1 教育長行政報告

(杉谷教育長) それでは、教育長行政報告を行います。(以下、報告項目のみ掲載)

(1) 前回以降の動向

R2.11.28	同和教育地域指定事業発表会(久多美地域 さくら小)
R2.11.30	市議会12月定例会開会、全員協議会
R2.12.3	市議会 一般質問(～7日)
R2.12.8	地域学校運営理事長会
R2.12.10	第19回出雲市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
R2.12.10	市議会 文教厚生常任委員会、予算特別委員会文教厚生分科会
R2.12.11	第20回出雲市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
R2.12.14	第21回出雲市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
R2.12.15	校長の会議
R2.12.17	島根県国民保護共同訓練(ラピタ)
R2.12.18	第22回出雲市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
R2.12.18	市議会閉会、全員協議会
R2.12.22	タブレットパソコン寄贈(出雲村田製作所から)
R2.12.22	第2回総合教育会議・定例教育委員の会議

(2) 今後の予定

R2.12.28	人権作文、ポスター表彰式
R3.1.6	第1回教育長面接(出雲合庁)
R3.1.13	第3回管内教育長会(出雲合庁)
R3.1.15	校長の会議
R3.1.18	市議会 全員協議会
R3.1.20	第2回教育長面接(出雲合庁)
R3.1.20	しまねの学力育成推進プラン策定委員会(県庁)
R3.1.21	教育委員視察(美郷町)
R3.1.22	市長定例記者会見
R3.1.26	定例教育委員の会議

※ 新年賀会(1月4日予定) 中止

※ 成人式（1月10日予定） 延期

（3）市議会 一般質問

No.	議員氏名	質問要旨
1	大谷 良治	ICT活用教育環境整備について ① ICT支援員など企業や地域の人材の活用の確保についての考え方
2	寺本 淳一	オンラインを活用した不登校対策について ①過去5年間の不登校児童生徒数と本年度の状況 ②不登校の主な原因 ③過去5年間の学校に復帰した児童生徒の割合 ④出雲市のこれまでの対策とコロナ禍での対策 ⑤不登校対策として、不登校児童生徒へのオンライン授業の導入 ⑥今後の教育に対するICT環境整備についての市の考え

（杉谷教育長）只今の報告で、質問等がありますか。

（各教育委員）ありません。

2 会議録の承認

（杉谷教育長）次に、会議録の承認に入ります。前回11月定例会の会議録について、何か意見等がありますでしょうか。

（各教育委員）ありません。

（杉谷教育長）特に意見等ありませんので、11月定例会の会議録については、承認します。

3 報告

（杉谷教育長）次に、報告事項に入ります。報告（1）「出雲市立小・中学校の卒業式及び入学式等について」を、学校教育課 金築課長 から説明願います。

（金築課長）資料に基づき説明

(杉谷教育長) 只今の報告について、何か質問等はありませんか。

(各教育委員) ありません。

(杉谷教育長) 次に、報告(2)「出雲市発達アセスメント会議について」を、児童生徒支援課 児玉課長 から説明願います。

(児玉課長) 資料に基づき説明

(杉谷教育長) 只今の報告について、何か質問等はありませんか。

(錦田委員) 「2 会議の構成メンバー」のうち、「(4) 当該児童生徒の学校の教員 1名」は、「※原則参加」となっています。これはどういう意味ですか。

(児玉課長) アセスメント会議では、学校の状況がきちんと把握できないと判断が難しいので、学校の教員の方については、基本的には「参加」ということですが、様々な学校行事もございますので、特殊な事情がある場合は不参加でもやむを得ない、という意味合いでございます。

(錦田委員) わかりました。もうひとつお聞きします。「4 市内児童生徒の発達に関する医療受診や学校の発達支援に関する相談の課題」についてご説明がありました。これは、このアセスメント会議が抱えている課題ということではなくて、こういう課題を解決するための会議、という理解でいいですか。

(児玉課長) はい。

(錦田委員) わかりました。

(内藤委員) 「6 アセスメント会議の流れについて」の①に記載の「学校、保護者等から提出された資料」とは、どういうものでしょうか。

(児玉課長) アンケート形式で、児童生徒本人には、困っていること、できること・できないこと、苦勞していることなどについて、わかる範囲で答えていただきます。また、保護者の方にも、今までの医療受診の経過や障害者手帳の有無等、更には困り感も含め、アンケート形式及び文章表現で答えていただく、そういったような資料で

す。

(内藤委員) そうした資料だけで緊急対応の必要性といった検討ができるのですか。

(兒玉課長) 資料の内容から学校での生活を安定させるため服薬が必要であると判断されれば、早期の医療受診が必要ですので、そうした場合はとか、こころの面でかなり痛んでいる、傷ついている、と判断されるような場合も、ドクターと心理士の所見ではあるんですけど、そういった視点により緊急対応の必要性等を検討されるという話を伺っております。

(内藤委員) わかりました。

(金築委員) この発達アセスメント会議は、すべての保護者さんがご存知なんですか。

(兒玉課長) 保護者の方にはお伝えしておりません。学校側が、この子については医療受診が必要と思われるがどこに相談していいのかわからない、といったようなケースについて、なかなか保護者の同意が得られない、といったケースも含めて、学校からこのアセスメント会議に申し込んでいただく、という流れです。当然、保護者の最終的な同意は必要なんですけども、広く保護者の方にお伝えはしてはおりません。

(金築委員) 保護者の方も知っていらっしゃった方がいいと思いますけども、それと、「6 アセスメント会議の流れについて」の④で、「学校は会議の結果を保護者へ伝える」とあるんですけど、保護者さんはこのWeb会議には参加はされないのですか。

(兒玉課長) 保護者の方は参加されません。会議の結果を学校からお伝えする際には、この会議のメンバーである島根県東部発達障害者支援センターの心理士の方が同席して伝えていただく流れになっています。

(金築委員) わかりました。

(水委員) 3か月以上受診待ちの状態があるという説明があったと思うんですけども、この会議にかけるような事案は、学校現場からは年間に何件ぐらいあがってくるのですか。

(兒玉課長) 件数は把握していませんが、3か月以上受診待ちと説明したのは、初めて病院を受診する場合、どうしても専門的な医療機関である島根大学医学部附属病院の子どものこころ診療部を選択されるケースが多いようなのですが、既に継続受診されている子どももたくさんいらっしゃいますので、受診が集中してしまう状況があるようです。

それで、この会議に諮ることによって、「このケースであれば、開業医の〇〇先生が適している」「このケースは、開業医の先生と島根大学医学部附属病院の先生も入っていただいて」といったような適切な振り分けといたしますか、受診をしていただく、そのためのシステムであると思っていただければと思います。

(杉谷教育長) この会議の体制を構築するに当たって、島根大学医学部の先生に校長会に来ていただいて、今の3か月待ちの状態であるというようなお話も含めて実態をお話しいただきました。現状において、学校が早く受診につなげたいという思いで保護者の方を促されても、申し込んでから3か月先でなければ予約がとれない、その間にその子の心理状態に深刻な面が生じてしまう、といった実態があって、それを何とか解決するために、緊急を要する子は早く受診ができるような体制を作りたい、ということで、こうした会議を持つことになったということです。その子の状態を、この会議によって早く察知をして受診につなげることをめざす、というところで今始めたばかりです。

いろいろまだ課題は出てくると思っていまして、先ほど話が合ったように、保護者からのニーズではなくて学校からのニーズということですので、当初は必ずしも保護者の方が医療受診を承諾されているという状況でもない中でこちらに相談が上がってくるということになります。医療受診に対しては、保護者の方のハードルが結構高いところもありまして、学校から受診をお願いしてもなかなか承諾していただけないけれども、先ほどの島根県東部発達障害者支援センターの心理士さんなどからの働きかけによって実現する、ということも実際はあるようです。今は、全部ウェブ会議ということでやらせてもらっています。

(杉谷教育長) ほかは、いかがでしょうか。

(各教育委員) ありません。

(杉谷教育長) 次に、報告(3)「地域学校運営理事会活性化の取組について」を、教育政策課 常松課長 から説明願います。

(常松課長) 資料に基づき説明

(杉谷教育長) それぞれの取組をお互いになかなか知る機会がない、ということで、事例発表をしていただきました。残念ながら、感染症対策を考慮した結果、当初予定していた参加者同士の意見交換は中止をしましたがけれども、参加者の感想の中で、「非常に参考になった」という意見をたくさんいただいた会でした。只今の報告について、何か質問等はありませんか。

(各教育委員) ありません。

4 その他

(杉谷教育長) それでは、「その他」に入ります。はじめに、「新型コロナウイルス感染症に関する市立小・中学校運営の今後の基本的な考え方について」を、学校教育課 金築課長 から説明をお願いします。

(金築課長) 資料に基づき説明

(杉谷教育長) 只今の説明について、質問等はありませんか。

(各教育委員) ありません。

(杉谷教育長) 次に、教育委員会の後援・共催事業について、教育政策課 常松課長 に説明をお願いします。

(常松課長) 資料に基づき説明

(杉谷教育長) その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

(各教育委員、事務局) ありません。

5 次期教育委員会の開催時期

(杉谷教育長) 次期教育委員会の日程ですが、1月26日(火)の、午後2時から、市役所3階 庁議室 で開催いたします。

閉会

(杉谷教育長) 以上をもちまして、令和2年12月出雲市教育委員会定例会を閉会します。

(14:40) 定例教育委員会閉会